

2022年度「プロジェクト研究Ⅱ」卒業制作 映像分科会について

担当教員：金田克美・竹藤佳世・高桑真恵・及川善弘・北川篤也・佐藤克則・中村陽介

映像分科会では、映像作品及びそれに関わる制作物について、下記の要領で認定します。

1. 日程
 - ①「作品企画書」(別途フォーマット)提出：2022年5月6日(金)映像分科会FBグループにデータをアップ
 - ②企画プレゼンテーション：2020年5月中旬予定 ※映像分科会にエントリーする学生は必ず参加すること。
提出した「作品企画書」を元に、1作品につき5分を目安にプレゼンを行い、講評を受ける。
 - ③「エントリーシート」提出：2022年5月27日(金)3号棟事務室
 - ④プランニング講評：2022年6-7月(日程別途)シナリオ・構成案・画コンテなどを事前に提出し、講評を受ける。
 - ⑤中間プレビュー：2022年10-11月(日程別途)素材の粗編のチェック、講評を受ける。
 - ⑥完成作品提出日：2023年1月18日(水)・19日(木) 作品審査後、卒業作品発表会を開催予定。

2. 完成作品提出時の提出物(作品ごとに1セット提出、共同制作の場合は1班1セットで共同提出)

①作品概要(別途フォーマット配布)：A4サイズ、タイトル、尺、スタッフ・キャストリスト、制作意図等記入。

②映像作品：ムービーデータを提出

■ファイルフォーマット：クイックタイムムービー(.mov) フレームサイズ：1920×1080

画質 AppleProRes422 以上、NTSC 60i、24p (23.976ps でも可)、30p (29.97fps でも可) のいずれかで書き出し。
データ頭に黒味5秒(カラーバー、リーダーはいれないで下さい)、音は-3db でノーマライズすること。

■ファイル名：正確な作品名をファイル名にすること。(略したり、監督名・班名などをファイル名にしない)

■提出方法：映像データを外付けHDD、USBで持参し、提出場所のMacのHDDにコピーして下さい。

※シナリオを完成作品とする場合は、以下のフォーマットで提出すること。

シナリオ：(1)表紙に人物表(各1枚)・(2)梗概 800字程度・(3)本文 40枚程度(1ページ17行・1行30字)・

(4)シナリオ中の1シーンを映像化したムービー(映像フォーマットは上記映像作品に同じ)を提出すること。

3. レポート提出(全員個人単位で提出)各自研究課題をタイトルにつけること。卒業制作を通じた研究課題への取り組み、学んだ点、反省点など具体的にした上でレポートすること。共同制作にスタッフとして参加した場合、スタッフとして自分がどの役割を担当し、どんな作業を担当したか。そしてその作業をどのように自己総括するかをきちんとまとめること。

〔全般〕日本語横書、A4版、40字×36行。※複数枚数は要ホチキス留め 文字数は800字程度を目安とする。

〔投稿区分〕1行目に左寄せで投稿区分とゼミ指導教官を〈 〉(山かっこ)を付けて記す。

〔題名〕2行目に題名を書く。副題があれば次の行に書く。〔学籍番号・氏名〕題名から1行空けて書く。

〔作品名・役割・参加部署など〕自分の関わった作品名、自分の役割。〔本文〕作品名から1行空けて始める。MS明朝10.5pt。

〈卒業制作映像分科会レポート・プロジェクト研究Ⅱ指導教員 及川善弘先生〉

「演出における構成の重要性について」

XA2019-001 城西 花子

【作品名・役割】「エゾシカと生きる」ディレクター・構成

1. はじめに

私が映像作品における構成の役割について、作品制作を通じて学んだことは…

4. 注意事項

- 制作内容・スケジュール等については、事前に指導教官と十分に相談し、安全性に留意し、無理のない計画をたてること。
- 他者の著作物の使用(映像・画像・音楽・小説・マンガ等)に十分留意し、必要であれば適切に著作権の処理を行い、オンラインでの上映も含め、作品発表会での発表ができるようにすること。